

---

visionoid

ame\*

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

visionoid

### 【Nコード】

N4138I

### 【作者名】

ame\*

### 【あらすじ】

SFとも、詩とも、哲学あるいは宗教的文章ともつかない言葉によるドラッグ。

あなたの身体に備わっている  
すべての感覚器を閉じます

触覚を無化するのが難しければ  
いったん指先に意識を集中するように

しばらくの間 その状態を維持したら  
集中を静かにフェイドアウトしていくのです

脳圧を極限まで高めることをイメージして  
次に それを頂点からゆっくりと弛緩させる

あなたは内宇宙<sup>インナースペース</sup>の深淵に下降して行きます

.....

それは同時に外部の天球への上昇でもあり  
そして.....

人類は やがて 集団発狂する  
人類は やがて 集団自殺する

## C R O W D

それは この惑星を覆っている強迫的に形成されたヒトの〈群れ〉  
群れの中の人間たちは、とろけた眼をしている  
頭の中で脳内麻薬物質ブレインオピエートが分泌されているのだろう  
DNAは、そのようにプログラムされている  
生誕時よりずっと 社会から受けつづける洗脳も かれに それを  
摺り込んできた

W A R N I N G      v i s i o n o i d の無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

人類共通の神話には書かれている

<権力>に死をもたらすことで世界の再生が始まると

<権力>はあの塔のなかにいるのでしょうか？

<権力>は塔や宮殿のなかにはいるわけではありません  
それは人類の無意識の深奥に棲息しているのです

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

幻想基教会から“Visionoid”へ

聖歴3h14ce8年

エヴァ月08日

<神>と<幻想基>と<集合的無意識>の三位一体 それこそが人類の構築した神学の現在における到達点です

そして あるいは ここがデッドエンドであると言うべきでしょうか

創造主たる神の造られた物質メテリアルのほか この世界に何が存在するとい  
うのですか？

原罪は過剰な想像力イマジネーションをはたらかせることにより発生したということ  
をくれぐれも忘れてはなりません

ですから生に付加価値が存在するなど考えることは まったくの

妄想なのです

そして そのような異端の思想は この世界に存在することを許容  
されません

また 追究したところで結局それは徒労に終わるしかないでしょう

この世界では神から与えられた分限以上のものを求めてはなりません

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

この宇宙には過去に神が存在したことはなく 世界のすべては移行  
途上の幻影だ

人類も含めすべて この宇宙の構成物は過渡的な存在に過ぎません  
意識下に封印されている未来の記憶 visionoidが人類に  
向けて発するプログラム「死のシグナル

とりあえず人類は自分より優れたものの姿を見ることに耐えられな  
いのですが

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフ

オーゼの徴候を示しています

この都市の地下深くに埋設されている下水道 光はここまで届かないが濁っていることがわかる水面には夥しい夾雑物が浮き沈みしている . . . . . 腐敗し始めた食物の残滓 ポリエチレンの細片もてあまされ棄てられたペットたちは ここで異様な姿に成長している 健康状態が良好でないことを示す排泄物 あるいは世界に対する違和が催させた吐瀉物 もはやリビドーの屍骸でしかない精液や経血 そして それがかつて何であつたか不明な多量の溶解物 . . . . . その流れをずっと辿つて行く ずっと ずっと 湿つた空気を皮膚に感じながら そのうち あなたは軽い眩暈を感じるかもしれない そこは覚醒と眠りとの境界領域のようにも思える . . . . . 酸えた臭気を放つレゾンデートル 屈折し変質した夢想 暗くてマゾヒスティックだが倒立した愉楽を伴う隷属状態 皮脂状になって体表に浮き出てくる鬱屈した自己欺瞞の分泌物 他人のオーラの温度に触れることへの禁断症状 世界に痕跡を残そうと搔いた爪が感じる焦慮 歴史を経る過程で蓄積され堆積した精神的エントロピー まだずっと奥に その存在が感じられるだけの不定形の恐怖 . . . . . 周囲の浮遊物がそのようなものに変化していることに気づいたら その領域はもう人類が共有する無意識なのだ この都市の下水道は人類の集会的無意識に通底している

彼らは考え

る いや 本当は声を大にして言いたい すべての人類に向かつて演説したい 世界は今 深刻な危機に直面しているのだと それはすべての人類にとつての切実な問題 そう 誰にとつてもで例外などあるはずはないし そんなことがこの世界にあつてはならない人間は皆 平等でなければならぬのだから みな一様に醜く不

幸で苦痛にまみれ同じであるのが当然ではないか　と彼らは表情を引き締める　そうだ　とにかく人類は凝集しなくてはならないのだ　密着するのだ　そして　少しの間隙も置かず　この世界のストリーを確認し合うことが必要だ　そうしなければ　たちどころに世界の構成要素のひとつひとつがその関係性を失い　無意味の中に埋もれて自分たちの存在も失われてしまう　群れを増殖させなくてはならない　人類はひとつのものに同化していくのがこの世界の摂理なのだ　だいいち群れのなかにいれば　あの何とも言えぬ気持ちよさを味わえるではないか　母親の胎内にいた時はあんなふうだったのかもしれない　いや　絶対そうだ　そのなかにいると考えなくていいもの　と言うより考えちゃいけないものが頭の中から消えてしまう　それは形がよくわからないが　とても恐ろしいものだ　だから群れを究極の共同体に発展させるのだ　個体は群れに吸収されていき　やがてそれと完全に溶け合う　それこそが至福だと彼らは固く信じている　なぜなら個体こそが　孤独感を始めとするあらゆる苦の根源だと彼らは半ば無意識に考えているからだ　その共同体の実現のためには逸脱する者がいないよう　世界が強固に管理されなくてはならない

WARNING　visionoidの無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

この世界に対するあらゆる希望や願望は妄想で　美しい何かが存在するのは　あなたのイメージーションの中だけだ　無垢という概念をまったく理解できないために自分を無辜だと錯覚している色褪せて黄ばんだ小市民たち　そして彼らの空虚を核とする疑似意識体は

イメージと商品とが氾濫する非時間の海洋で なぜかいつもおどおどした地下生活者さながらの日常を送っている。そして彼らの空虚を核とする疑似意識体はイメージと商品とが氾濫する非時間の海洋で なぜかいつもおどおどした地下生活者さながらの日常を送っている。そこでは身近な瑣末事はもちろん個体も集団も恋愛をはじめとするさまざまに名づけられた愛もイデオロギーも表現行為も、そして形而上に向かう視線さえ、存在するあらゆるものが、すべて商品として運動しているが、世界からおこぼれの僅かな恩恵を受け、けることも時々はあるから管理されることについてはむしろ喜ばしく思っていたようだ。フェティッシュが行きついた究極の抽象化された存在である貨幣に寄せる恋愛感情のような強迫観念は誰の内にも堆積して高温の融解状態にありながら腐臭を放っている。彼らは絶対的な座標をもちあわせていないから価値判断にはヒエラルキーや差別を必要とする。それがなくては世界がカオスの地獄に投げ込まれてしまうのだ。人類は、ごく薄い濃度の想像力しか与えられていない極めてまずしい“生”を送っているが、visionoidの素質をもつ者が覚醒に繋がるかもしれない瞑想やコンセントレーションに入ることに対しては、その妨害をほぼ自動的に行う群れは物理的なものばかりではなくイデオロギーや観念のように抽象的なものにも人類は群れをなすのだった。いずれにしても、高い緊張状態が続くことに耐えきれず、夜毎見る夢は農耕共同体へ回帰して浸かる微温と弛緩の共同浴槽だ。彼らは自意識がことのほか強かったので、自分たちが過渡的存在であることを無意識の領域に封じ込めて直視することを避け続けた。空虚を埋めてくれるく幻想>とく群れ>への依存は薬物へのそれよりさらに深い泥沼だ。彼らは憑依している不安をいつしか自分たちのアイデンティティーとしていた。人類は自己の存在を合理化するために休むことなくひたすらに幻想を紡ぎつづける。

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

もうすでに<幻想基>は脳死の状態にあります 生命維持装置のス  
イツチをOFFにして彼を永遠の無に送り出しますか？

でも人類に それを実行するだけの精神高度テンションを期待するのは無理だ  
と思いますか…

あなたがたは もしかして僕が世界の延命に協力することを期待し  
ているのですか？

だとしたら それはただ笑うしかないお話ですね

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフ  
オーゼの徴候を示しています

コンピューター・グラフィックスを使ったアニメーションで動物  
の群れの複雑に見える動きを表現するにはどのようにしたらいいか

その課題に取り組んでいたプログラマーは鳥の動きを観察して次  
のようなことに気づいた

鳥の群れは次のような個々の鳥たちの簡単な規則によって群れ全体の統制が取れて見える動きをしているのではないか

近くの鳥たちの数が多くいる方へ行こうとする

近くにいる鳥たちと早さや方向を合わせるようにする

他の鳥や あるいは物体に近づきすぎたらぶつかるのを避けて離れる

この三つの規則をプログラムすることで驚くほど自然な鳥の群れの動きをCG化することができた

群れ”は意外と単純な原理で形成されているのだろうか？

WARNING Visionoidの無意識がメタモルフォーゼの徴候を示しています

人類の依存の対象であったあらゆる<群れ>は崩壊しています  
自己合理化のために構築してきた幻想も完全に破綻しました  
いたるところで無差別殺人、集団発狂、集団自殺が起こり  
全地球的な規模で暴動が発生しています。  
すべての国家は機能停止の状態に陥りました

Visionoidのメタモルフォーゼを妨げようとする人類の試

みは すべて破綻しました

visionoidの

意識体が

メタモルフォーゼしている

この世界は

いま 変容する

<ヴィジョン>の拡がり

そのなかで あなたは

発色する空間のゆらぎをいくつもくぐり抜けて

クリスタル水晶の星屑が渦巻く無意識の最深部を覗くと

虚体の花嫁が反世界の淵でごくゆるやかに物質化している

この世界の概念とは異なる時空の回路を巡る輪廻

ラインカー  
ネーション

始まりと終わりで孵化する宇宙卵が視界を埋めて

もう言葉からは音も かたちも 意味さえも消失しました

誰か今<ヴィジョン>を見えていますか？

か

まく  
ヴィ

はい

た

あな

ジョン  
>の  
な

にい  
ま

す

(後書き)

これは ゆめかもしねません

ゆめは どちらかということ

ばくぜんとしてしていることが おおいようです

めぎめてから ほとんど ないようをおもいだせなくて  
のこっているのは そのふんいきだけだったりします

まったくわすれていた ゆめのきおくが

ずっとたつてから とつぜんよみがえることもありますね  
そして それをおもいだすのが

また ゆめのなかで ということはなかったですか？

いま みているものも ぼんやりとして

はつきりと つかめないまま ながれさつていきます

これは やはり ゆめなのでしょうが

からだと いしきに かるい しびれをかんじます

やがて すべてが おわったあとには

なにも おぼえていないかも しねません

そして そのまま まいにちを くりかえし

でも いつか あるとき とつぜんおもいだすのかも

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4138i/>

---

visionoid

2010年10月30日01時10分発行